

2019.10  
ベネズエラ国内の病院にて  
炊き出しのパスタを受け取る親子

- ### <もくじ>
- 1 被災地支援
  - 2 ベネズエラ支援活動
  - 3 ウクライナ&福島  
子ども交流プログラム
  - 4 クリスマスカード  
交換プログラム



2019.10~  
台風の影響で流木が堆積した川  
宮城県丸森町



2019.8  
鶴ヶ城稲荷神社（会津若松市）に  
参拝したウクライナの中学生



# 台風19号災害支援活動報告〔福島・宮城〕

福島県福島市

濁川の決壊で10月13日午前2時頃に建物1階部分が完全に冠水するほどの水が押し寄せました。そこで、13日朝、急遽チェフコ職員4人で福島市に向かい、泥かき、室内洗浄、濡れた機材の搬出、拭き取り、崩れた山の遊歩道の補修等を行いました。その後も、10月下旬・11月上旬と複数回福島市へ向かい、お手伝いさせていただきました。  
※被害に遭われた方の心情を察し、家屋の写真掲載は控えます。

宮城県丸森町

台風19号と21号の影響で阿武隈川支流の内川、新川、五福谷川が氾濫し、周辺では家屋水没、土砂による全壊・半壊の被害が多く出ました。支援に向かう道中では橋が崩落、土砂崩れや道路冠水により通行止めが多々あり、現場に向かうにも迂回に続く迂回で漸く辿り着くことができました。  
土砂かき、家財道具の運び出しをメインに支援を行いました。



休日に集まったボランティアの方々



仮置き場に集積される災害ゴミ



川の氾濫により堆積した流木



捻じ曲がった白いガードレール



土砂崩れの跡



餌を求める猫



崩落した橋



多くの家庭を襲った跡



停電し明かりのないトンネル

Chefukoは引き続き、  
支援を続けて参ります。

復興の子供たちを応援する会

# 作業時の服装と準備について

水害作業時は最低限、身を守るための準備は欠かせません。ボランティアセンターによっては、ボランティアで向かわれる方にスコップ等備品を貸与している地域もあります。また、状況や募集人数は場所によって異なるため、ボランティアに行かれる際は事前にボランティアセンターの情報を確認しましょう。

ボランティア保険は在住地の社会福祉協議会で加入することができます。居住地の社会福祉協議会で保険に加入しておけば、支援先での移動における事故も補償対象となるので安心です。

ミニ応急セット

ヘルメット・帽子

カップ

塩分チャージ(熱中症対策)

ゴーグル

防塵マスク

厚めの作業着

長靴  
(爪先や踏み抜き防止鉄板入りがオススメ)

水筒・ペットボトル

耐油性手袋  
(水や油が染み込まないため軍手より作業が捗ります)

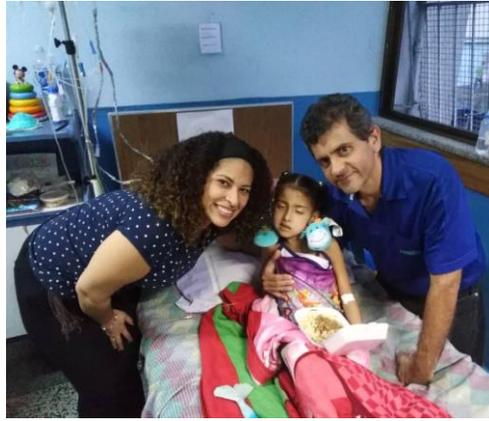
こまめに休憩



廃棄するものでも、家族にとっては大切な思い出の詰まった物ばかりです。取り扱いには十分配慮しましょう。



# ベネズエラ支援活動開始



## 5千円

の予算で、ベネズエラのパレンシアの国立病院にて炊き出しを行いました。パスタにひき肉を入れ、トマト缶で味付けしたものです。

## 105人分

の食事が賄われ、施設内の子ども達にふるまわれました。ハイパーインフレによる極度の貧困で、普段まともに食事のとれない子ども達にとっては貴重な炊き出しです。

## 20キロ

のパスタを購入し、その内、10キロのパスタが余りました。僅かなお金でこれ程沢山子ども達救われます。

## 1000万%

を超えるハイパーインフレにより、極度の貧困に陥ったベネズエラへの支援が始まりました。支援先はベネズエラのパレンシアという町の国立病院と、アルゼンチンで在ベネズエラ人の就職支援を行っている団体の2か所です。病院には5万円(500ドル)アルゼンチンの団体には10万円(1000ドル)寄付しました。情勢が不安定なため現地に赴くことはできませんが、支援の輪を拡充していく所存です。



※ベネズエラ子供救済募金（別紙）へのご協力をお願い致します。



# ウクライナ×福島



## ウクライナ&福島子ども交流プログラム 8/23~29

目的:ウクライナと同じような原発事故を体験した福島の現状を知ってもらうとともに、地元の人々との交流を通して福島とウクライナの交流を促進する。

### 【参加した中学生4人の紹介】



スウェータ(13歳)

ダンスが得意で  
成績優秀!  
趣味は詩の暗唱と  
ビーズ刺繍



デニス(14歳)

手先が器用で  
お守り人形等を作る。  
趣味は総合格闘技



ロスティック(13歳)

針金アートが得意!  
趣味はコンピュータ  
ゲームを作ること・  
写真撮影・スノーボード



ナスティア(15歳)

絵を描くことが得意で  
受賞した作品も多数!  
絵の販売もしている。  
趣味は料理や刺繍

### 交流プログラム スケジュール

- 8/23(金) 日本到着!福島市の土湯温泉で足湯体験
- 24(土) 鶴ヶ城見学 → 流しそうめん → 茶道 →  
学童の子ども達と交流 → 植樹(桜) → BBQ
- 25(日) 廃炉資料館見学 → 相馬市伝承鎮魂記念館見学  
→ 海水浴 → BBQ
- 26(月) 中学校の生徒と交流 → 南相馬市長表敬訪問 → 植樹(桜)  
→ 消防署・防災センター見学 → 手巻き寿司体験
- 27(火) 中間貯蔵工事情報センター見学 → 東京へ!
- 28(水) 東京観光(秋葉原・浅草・豊洲)
- 29(木) 東京観光(上野) → → → 帰国



成田空港到着後

# ～交流活動ダイジェスト part1～



お風呂の良さが分かった！  
一週間くらい入っていたら  
健康になりそう！



鶴ヶ城見学

土湯温泉での足湯体験！

天守閣からの景色が  
とても綺麗で感動しました！  
白虎隊の歴史を学んで悲し  
いし、残念だったと思う…。



交流プログラムを通して、東日本大震災時の原発事故とその処理方法、津波による人的・物的・精神的被害について、子どもたちも真剣に考えていました。東京電力廃炉資料館（富岡町）や中間貯蔵工事情報センター（大熊町）等では、映像や展示を通して「見て・聴いて・感じる」ことができました。



## ～子どもたちの交流～



学童施設の子どもたちとは歌やダンスの交流に加え、フリートークの時間も有意義でした！

中学生とは英語のゲームをしました。英語を使って交流を深め、あっという間にお友達になりました！

中学生に教えてもらいながら手巻き寿司作りにチャレンジ！優しく教えてくれたおかげで上手に作れました！



夏の風物詩、スイカ割りも初体験です。なかなかのセンスで日本人も負けていません。また、ウクライナの子どもたちのパフォーマンスに拍手喝采！私たちにとっても異文化に触れる良い機会となりました。

ウクライナと日本の友好交流を記念して植樹を行いました！！



流しそうめん体験です！  
初めて使ったとは思えないほどの  
箸さばき!!焼き魚も天ぷらも  
全部美味しくいただきました♪

先生に教えていただいたお作法での  
茶道体験です。正座に悪戦苦闘しなが  
らも、和菓子とお茶を堪能しました。お  
茶を点てる体験をした子もいました

浴衣を着て浅草巡りをしました。お気  
に入りの一着で浅草寺へのお参りに  
行きました。観光客等の人混みに驚き  
を隠せない子どもたちでした!!



お土産の購入や地下鉄乗車、上野動物園やチームラボプラネッツでの見学を通して、日本の文化や技術に触れることができました。たくさん学び・感じた一週間となりました。ここでの経験を糧に、これからの明るい未来のためにも、ウクライナの子どもの益々の発展を祈願しています。また、交流プログラム実施にあたり、関係者並びに支援して下さる皆さまには多大なご協力を賜りました。誠にありがとうございました。

<交流を終えての感想>



スウェータ

私は着物に興味しました。着物は非常に珍しいですが、快適です。きちんと着こなす方法、髪型、着物を着る際に履く靴の種類を学びました。また、私たちはたくさんの施設を訪問し、津波の影響について説明を受けました。これらすべての物語に私は悲しくなりました。今、私は日本が経験した大きな悲しみを理解し、とても残念に思います。最後に、いつも私たちと一緒にいてくれたすべての人々に感謝します。



デニス

僕の夢が実現しました。僕は最も繁栄した国、日本を訪れました。文化、伝統、食べ物について学びました。学生と知り合いになり、歴史的な事実を比較し、日本人の世界観について学び、現代日本の実績と問題を見つけました。僕はウクライナと日本の主な環境問題について比較しました。僕たちの国には多くの共通点があり、これが僕たちを結びつけます。またお会いしましょう!ウクライナでお待ちしております!



ロスティック

日本では、ウクライナのような風景を見ることができません。時々ウクライナを旅行しているように思いましたが、ほんの一瞬だけでした。美しい湖と見事な海の景色、水田もあります。竹林については、散歩するのに良い場所だと思いました。私たちの忙しい1週間の旅は、あっという間に過ぎ去りました。もし日本の暑さが気にならなければ、もう一度訪問したいと思います!!



ナスティア

私は、人々は変われると信じています。そして、日本訪問はまさに私を変えた出来事です。日本人は信じられないほど歓迎的で、感謝をする国です。彼らの私たちにに向けた笑顔が嬉しく、私もすべての通行人に対して笑顔になります。笑顔は人々に善を与える価値があります。交流プログラムを通して、私は新しい夢をもちました。ウクライナを移住ではなく人々が戻ってきたい場所、人々が笑顔になれる場所にするという夢です。

# クリスマスカード交換プログラム



ネパールとウクライナから届いたクリスマスカードを手に微笑む子どもたち

ネパール(左)とウクライナ(右)からたくさんのクリスマスカードが届きました!どれも個性的で色とりどり素敵なものばかりです!!

このプログラムも今年で4回目を迎えました。子どもたちの笑顔の連鎖がもっと広がりますように!



## お知らせ



検索ワード: 世界の子供たちのために

### YouTubeチャンネル開設しました!

2019年実施の「ウクライナ&福島子ども交流プログラム」と2018年下半期活動報告内で放映した「ネパール支援活動紹介動画」等が視聴できます!ぜひご覧ください♪

チャンネル登録  
よろしくお祈いします



## 世界の子供たちのために



ホーム 動画 再生リスト チャンネル 概要



ウクライナ&福島 子ども交流プログラム (2019)

2019年8月23~29日に実施した「ウクライナ&福島子ども交流プログラム」の動画です。

ホームページ→<http://bit.do/fd8nW>  
フェイスブック→<https://www.facebook.com/CheFuKo/>  
ツイッター→[https://twitter.com/CheFuKo\\_japan](https://twitter.com/CheFuKo_japan)  
詳細

アップロード済み ▶ すべて再生



ネパール支援活動紹介動画

Ukraine & Fukushima Children's Exchange Program

ウクライナ&福島 子ども交流プログラム (2019)

### ～編集後記～

CheFuKo通信Vol.15いかがだったでしょうか?皆様のご協力のおかげで今号も無事に発行することができました。支援して下さる皆様に、CheFuKoの取り組みや国内外の情勢、子どもたちの様子が少しでも届いていれば幸いです。今後とも、ご理解・ご支援賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

発行: 一般社団法人 世界の子供たちのために (CheFuKo)

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台2-5-1住友不動産御茶ノ水ファーストビル8階

TEL: 03-5577-3155

FAX: 03-3291-0011

E-mail: [info@chefuko.org](mailto:info@chefuko.org)

URL: <http://www.chefuko.org>



<https://www.facebook.com/CheFuKo/>



@CheFuKo\_japan



Instagram



CheFuKo通信 vol.15  
2019年12月19日発行